



馬の学校

馬の学校通信

2005. 2 vol.17

発行 馬の学校

事務局 〒560-0084 大阪府豊中市新千里南町 3-27-26 TEL/FAX : 06-6832-8455

E-mail : mine@dp.u-netsurf.ne.jp ホームページ : http://www.horseschool.org



春のプログラム 参加者募集!!

ウマキャンプ (3泊4日)

日程 : 3月25日(金)~28日(月) 山梨・小須田牧場

対象 : 小学4年生~高校3年生 (定員 6名)

参加費 : ¥41,000 (現地集合・解散)

*大阪集合解散の場合、小学生 ¥50,000 中学生以上 ¥55,000

馬とのふれあいプログラム (約2時間)

日程 : 3月12日(土)午前10~12時 服部緑地乗馬センター

4月17日(日)午後13~15時 セルプわらしべ

6月5日(日)午前10~12時 服部緑地乗馬センター

(それぞれ定員 4名) *原則として保護者同伴

対象 : 小学1年生~高校3年生

参加費 : 1人 ¥8,000 (現地集合・解散) / 1回

*ボランティアがマンツーマンでサポートします

ファミリープログラム (日帰り)

日程 : 4月23日(土) / 5月1日(日)

ホーストレッキングわち

対象 : 幼・小・中・高校生のお子さんとそのご家族 (定員3家族)

参加費 : 1家族 ¥15,000 (現地集合・解散) / 1回

別途 食費 1人 ¥500

こうまキャンプ (1泊2日)

日程 : 5月14日(土)~15日(日)ホーストレッキングわち

対象 : 小学1年生~小学6年生 (定員4名)

参加費 : 1人 ¥22,000 (JR京都 集合解散)

キッズプログラム (日帰り)

日程 : 5月22日(日)セルプわらしべ

対象 : 小学1年生~中学3年生 (定員6名)

参加費 : 1人 ¥10,000 (JR京橋 or 現地 集合解散)

*マンツーマンでのサポートが必要な場合はご相談ください

★お申し込みは、電話・FAX・E-mailで事務局まで!



お知らせ



*キッズプログラムについて

馬とのふれあいプログラムではちょっともの足りないな、という子どもたちのためのプログラムです。(初心者でも参加 OK) 乗馬では軽乗(取っ手だけ着いた鞍で、寝転んで乗ったり、後ろ向きに乗ってみる)や1人で馬を動かすことに挑戦します。また、ウマクイズを通して馬に関する知識を身につけたり、蹄鉄を使った工作などもします。

主な内容

午前 : 馬を見る・触る・ウマクイズ・工作など

午後 : ブラシがけ・乗馬レッスン・馬小屋そうじなど

*馬とのふれあいプログラムの定員および参加費の変更について

馬とのふれあいプログラムは、これまで定員6名にて行ってきましたが、内容のより一層の充実のために定員を4名にすることにいたしました。4名にすることで、より一人一人の子どもたちに応じたプログラムを行うことができ、また乗馬時間が増え、待ち時間は少なくなります。また、セルプわらしべでの開催も含め回数を増やし、1人でも多くの方に参加していただけるようにしていきたいと思っています。それに伴い、参加費を8,000円とさせていただきます。但し、皆さまのご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

会員継続手続きのお願い

会員証の有効期限が3月末になっておられる方は、3月末までに継続の手続きをお願いします。同封の振替用紙にて年会費1000円あるいは賛助会費をお支払い下さい。新規の申し込みも受付中です。(特製キーホルダーと年末にはカレンダーをプレゼント!)



🐾 2005年活動予定 (7月以降)

7月上旬	ファミリープログラム	京都・和知
	ふれあいプログラム	セルフわらしべ
下旬	ウマキャンプ	清里
8月中旬	ファミリープログラム	清里
10月上旬	馬と遊ぼう!	長野・安曇野
中旬	ファミリープログラム	京都・和知
	こうまキャンプ	京都・和知
	ふれあいプログラム	服部緑地
11月上旬	ファミリープログラム	京都・和知
11月中旬	ふれあいプログラム	服部緑地
	ふれあいプログラム	セルフわらしべ

🐾 おすすめの本



『ペニーさんと動物家族』

マリー・ホール エッツ 作・絵
松岡 享子 訳 徳間書店

農業祭(のうぎょうさい)でたくさん賞(しょう)をとったら、みんなでかんらんしゃにのれると聞(き)いた動物(どうぶつ)たちはおおはしゃぎ。うれしさのあまり動物(どうぶつ)たちはとんでもないじけんをおこしてしまいますが、年(とし)をとった馬(うま)のピンキーが大(だい)かつやくして・・・。

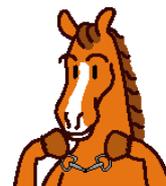
おうまの教室

馬の道具 その1 銜(はみ)



「はみ」は馬の口の中にくわえさせる金具(かなぐ)です。この両はしにたづなをつけて、顔のむきをかえさせたり、止めたりします。車でいえば、ハンドルやブレーキのはたらきをします。

前歯(まえば) 奥歯(おくば)
の間の、歯がはえない部分(ぶぶん)にくわえさせます。



はみを口の中に固定(こてい)するための道具(どうぐ)を「頭絡(とうらく)」といいます。

🐾 編集後記

馬の学校も今年でいよいよ6年目になります。今年度の新たな展開としては、長野・安曇野での「馬と遊ぼう!」と題した活動で、アルプスあずみの公園内に小須田牧場の馬たちを呼んで来て、より多くの人に馬と友達になってもらいたいと思っています。具体的には、引き馬乗馬やブラシがけをしたり、蹄鉄を使っのゲームや工作、写生、クイズ大会など、馬づくしの1日遊び場を作ろうと考えています。私が以前、ドイツで見学してきた「子ども農場」と呼ばれる遊び場には、馬をはじめとしたさまざまな動物がいて、子どもたちは放課後や休日にやって来て、馬に乗ったり、動物の世話をしたり、広場で遊んだり・・・。自分の責任で何をしても、また何もなくても自由な空間がそこにはありました。いつかそんな遊び場ができればいいなあ、と思っています。その第一歩としての挑戦、ドキドキワクワク楽しみです。

(峯崎 友香理)